

中国地方観光情報 第九弾

岡山県編①



岡山県の情報を近畿一円に発信する岡山県大阪事務所。産業団地の紹介や、Uターン就職の相談受け、県人会の連絡、さらには観光物産情報の案内などの業務を行っています。今はちようど、4月から始まった「美作国1300年祭」の情報発信を行っています。岡山の旬の特産品、地域の伝統工芸品・名産品が販売されることもありますので、見て、聞いて、買って楽しい岡山県大阪事務所に、足を運んでみてはいかがでしょうか。

治水で発展した岡山県

「晴れの国 岡山」年間を通じて、晴れの日(降水量が1mm未満の日)が、全都道府県の中で最も多い事からつけられたキャッチフレーズです。県下には中国山地を源流とする、高梁川、旭川、吉井川の一級河川が流れています。中国山地の山林はその水に養分をたっぷり含ませます。そのため、流域では米を始め、果物などの栽培が盛んです。岡山県の名産品・桃は、全国的に知られています。

農業の発展の背景には、治水の歴史があります。平安時代に行われた、高梁川の十二ヶ郷用水の開削に始まり、宇喜多秀家の潮止め堤防を築いて行った新田開発、備中松山藩の水谷勝宗による高梁川と倉敷玉島を結ぶ運河「高瀬通し」の建設、池田光政の家臣、津田永忠の旭川と吉井川をつなぐ「倉安川」の開削、そして、大阪の豪商、藤田伝三郎による児島湾の干拓に至ります。まさに、現在の岡山の地勢は、先達の努力の賜物と言えます。

ちなみに、高瀬通しの技術は、後にパナマ運河を拓く際のモデルともなりました。また、水島臨海工業地域の地盤は、高梁川上流で行われていた砂鉄の採取方法である鉄穴流しで流され、堆積した土砂の上に築かれています。

岡山のこれらの卓越した治水事業は、環境にも配慮されたものであり、岡山市内の西川緑道公園は戦後の都市緑化事業で最も早く日本一に認定されています。かつて日本各地で使用されていた高瀬舟は、岡山県の河川の浚渫などで使われ始め、全国へ広がっていったものです。

美作国1300年祭

今年、岡山県北(津山、真庭、美作市、鏡野、美咲、勝央、奈義、久米南町、西栗倉、新庄村)を中心とする「美作国」が建国1300年を迎えます。これを記念して、「懐か

しく新しい未来に還ろう」をテーマに、4月3日より1年間の記念事業が始まりました。記念事業のメインとなるのはナルト列車。期間中、奈義町出身の漫画家岸本斉史さんのヒット作「NARUTO」に登場するキャラクターを描いたラッピング列車が、JR津山線と姫新線・因美線を走ります。

また、130カ所ものスタンプラリー指定施設を設け、集めたスタンプ数に応じ、1300名に温泉旅館の宿泊券など総額300万円の賞品が当たる抽選会を開催しています。津山市のホテルや飲食店などが提供する1300円メニューも大好評。そのほか、来年3月までの期間中、約120のイベントが開催されます。中でも、8月の発泡スチロールを使った津山城復元や、9月は美作市在住の作家あさのあつこさんの推理小説を基に、史跡を巡って謎を解き明かすツアーには是非注目したいものです。

観光旅行では、ご当地グルメの愉しみは外せません。5月25日(土)26日(日)には、津山市で「2013近畿・中国・四国B1グランプリ」津山」が開催されます。18県22団体が出店し、岡山からは、津山ホルモンうどん、ひるぜん焼そば、日生カキオコ(カキ入りお好み焼き)が登場します。グランプリ(対象は出展団体内、8県16団体)は、割り箸の総重量で決定されますので、一審査員としてグランプリ決定に参加するのも面白いでしょう。

旬の素材では、さわらがあります。全国的には味噌漬、塩焼きが一般ですが、岡山では生のまま刺身で食されることが多く、郷土食のばら寿司には酢漬にしたものが好まれます。ばら寿司は、岡山藩主が、庶民の食べ物が贅沢なので、一汁一菜に命じたのが始まりと言われているのですが、瀬戸内海の海の幸、山の幸をふんだんに使い、一菜がかえって豪華になった感があります。慶事には欠かせない料理で、近所におすそわけする習慣が残っています。

新緑に萌える美作路で温泉三昧もお勧めです。県北の奥津、湯郷、湯原を美作三湯といえます。湯原の露天風呂砂湯は無料で入れ、宿では「湯けむりドックプラン」で健康チェッ



④岡山ばらずし
節約令からかいくぐる為の庶民の工夫から生まれたハレの食。
⑤足踏み洗濯
奥津温泉に伝わる独特の風習。熊や狼に襲われない辺りを見張りながら洗濯したのが始まりという。



クもが出来ます。奥津は、露天風呂での足踏み洗濯が有名。美人の湯と知られ、その湯は
大手化粧品メーカーの化粧水の原料にも使われたことがあります。湯郷は、女子サッカー
チーム・岡山湯郷Beileの選手が疲れを癒やした事で全国的に知られています。京ま
で三歩で行った巨人伝説「さんぶ太郎」にちなんだ足湯は、家族で楽しめる温泉です。

岡山県大阪事務所

大阪市中央区備後町3の2の13

IN Yビル4階

06・6261・3206

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株) ファッションビジネス・御堂筋新聞